回覧

～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～

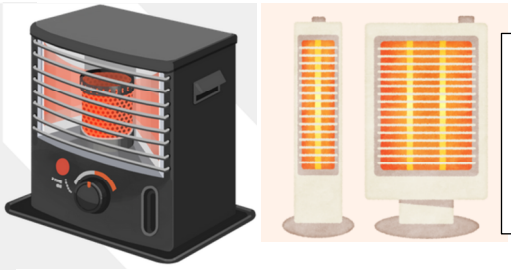
４Ｒ通信（第22号）

『リフューズ♫リデュース♩リユース♪リサイクル』

冬場にでるごみの出し方についてご紹介します。

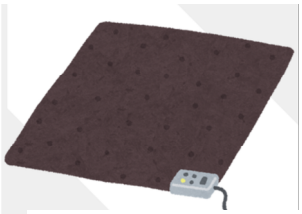
使い捨てカイロ

もえるごみで捨てている人も多いと思いますが、張るタイプも張らないタイプも『もえないごみ』になります。もえないごみ・資源物の日に青色のコンテナに入れてください。ちなみに、外枠の袋は「プラスチック製容器包装」として出してください。



石油ファンヒーター・ハロゲンヒーター

新しいものを買ったとき、古いものを処分すると思います。そんなときは、資源回収ステーションで無料で受入れいたします。



電気カーペット

普通のカーペットも電気カーペットも、クリーンセンター常武で有料で受入れいたします。手数料として10kg当たり100円をいただきます。申し訳ありませんが、資源回収ステーションでは回収しておりません。

セーター

セーターは布類として『資源物』として回収いたします。セーターはかさばり、「もえるごみ」として出すとピンクの袋がすぐにいっぱいになってしまいますので、資源物で出しリサイクルしましょう。汚れていてもOKです。ちなみに、ダウンジャケットは「もえるごみ」です。

「４Ｒ　とこなめ　チャレンジ５００」気が付けば　わたしが主役　ごみ減量

常滑市では、１人１日当たりの家庭ごみ排出量５００ｇを目標としています。

生ごみ減容機器を購入したけど、現在使用していない方、使い方でお困りの方はお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】生活環境課　０５６９－４７－６１１５

アダプトプログラムで街をきれいにしよう！

まちかどや公園に散乱しているポイ捨てごみ。「いやだな…」とお思いの皆さん、誰でも気軽に参加できる街美化ボランティアをしてみませんか。きれいなまちに住みたい、快適なまちで暮らしたい、そんな想いのある方ならどなたでも参加できます。

アダプトプログラムとは具体的に、歩道・公園・海岸などのごみを拾ったり、花や樹木に水をあげたり、除草したりする自主的なボランティア活動のことです。

①誰でも参加できるの？

常滑市民の方、市内事業所にお勤めの方、市内の学校に在学している方、ひとりからグループまで、意欲のある方ならどなたでも参加していただけます。

②市はどんな支援をしてくれるの？

活動に必要な道具類（ごみ袋、軍手、火バサミ、カマ）の支給、傷害・賠償保険への加入、アダプト・サイン（活動しているボランティア名の入った看板）の設置をします。

③参加するにはどうしたらいいの？

指定の用紙（養子縁組届）に必要事項を記入して、生活環境課へ提出してください。（用紙は生活環境課の窓口にございます。また、市ホームページからもダウンロードできます）

④活動の条件はあるの？

活動は、毎日でも年１回でも構いません。なお、活動報告書を毎年度１回提出していただきます。

ごみ袋や軍手は市から無料で支給されるので、あとは私たちの手で街をきれいにしていこう！！